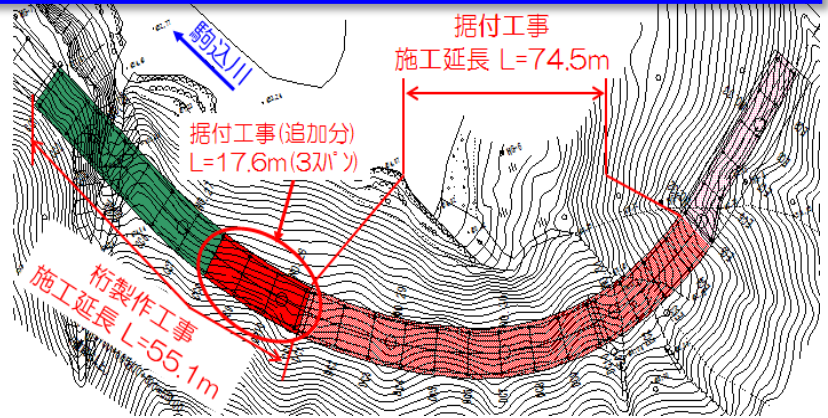


【工事用道路 いよいよ今年度も終盤！！】駒込ダム建設工事の進捗状況

現場では紅葉が最盛期を迎えており、そろそろ冬の足音が聞こえてきました。

さて、ダム本体建設の要となる4号工事用道路では、メタルロードの据付工事(延長L=92.1m)が順調に進み、11月上旬には、完了する見込みとなりました。



青森公立大学の教授と学生2名が駒込ダムの現場見学に訪れました！

平成30年10月25日(木)に青森公立大学の横手教授と学生2名が駒込ダムの現場見学に訪れました。参加した学生からは「フィールドワークを行うことにより、文献だけではわからない現地の状況を把握することができ、より理解が深まった」といった感想をいただきました。



左岸天端部の展望所で事業概要説明



工事中の4号工事用道路を説明(1号工事用道路から)

下湯ダムで見学会を開催しました！

青森市立堤小学校4年生が見学に来てくれました。当日は、あいにくの天候でしたが、児童は雨を吹き飛ばすほど元気いっぱいでした。

また、ダムの役割についての説明では、メモを取りながら真剣な表情で話を聞いてくれたことが特に印象に残っています。

平成30年10月11日(木)
堤小学校4年生 72名
引率教員 5名

下湯ダムは
1988年の完成から

30th
ANNIVERSARY



メモを取りながら説明に聞き入る児童たち

今回の見学会で今年度5回目、延べ
333人の見学者数となりました。

青森県県土整備部では、様々な活動を広くPRするため、
フェイスブックで情報発信しています！

アドレスはこちら

→→→<https://www.facebook.com/aomori.kendo/>

下湯ダム見学会も投稿しておりますので、是非ご覧になり、「いいね！」をお願いします！



雨にも負けず、ダムを見学する児童たち

下湯ダムで貯水池の巡視・点検を実施しました！

下湯ダムでは、日常点検における陸上からの巡視に加え、定期的に巡視船を利用し、湖面からダム湖周辺に異常がないかを確認しています。

法面の崩壊や流木等の漂着がないかなど、陸上からの巡視と違う目線で点検を行えるため、非常に有効かつ重要な業務となります。

10月24日の巡視では、ちょうど紅葉時期であったことから、下湯ダムと周辺の山々の紅葉を撮影することが出来ました。



四季折々の風景を楽しみに、是非訪れてみてはいかがでしょうか。なお、11月後半から冬期閉鎖により、通行止めとなります。



【下湯ダム艇庫】

この中に巡視船と作業船が格納されています。



【艇庫内部の様子】

手前が巡視船（下湯丸）、奥が作業船（北斗丸）です。